

第 11 回酸化グラフェンシンポジウム

主 催：酸化グラフェン研究会

共 催：東北大学多元物質科学研究所

協 賛：炭素材料学会、フラーレン・ナノチューブ・グラフェン学会、人・環境と物質をつなぐイノベーション創出ダイナミック・アライアンス、物質・デバイス領域共同研究拠点

日 程：2018 年 12 月 21 日（金）10:00～20:00、22 日（土）10:00～12:00

会 場：東北大学片平キャンパス さくらホール

参加費：会員および大学関係者は無料、これらに該当しない方は別途申込先までご連絡ください。

懇親会：会費 3,000 円（当日、現金でのお支払をお願いします）

■□■ プログラム ■□■

12 月 21 日（金）

第 1 部 講演会 （さくらホール 2F 会議室）

10:00～10:05 開会挨拶 熊本大 松本泰道

10:05～10:40 講演 西原洋知 准教授（東北大学）

「酸化グラフェンと酸化しないグラフェン」

10:40～11:30 招待講演① 寒川誠二 教授（東北大学）

「中性粒子ビームによる原子層レベル超低損傷加工・表面改質～2次元材料グラフェンへの展開～」

11:30～12:30 特別レビュー+招待講演② 仁科勇太 准教授（岡山大学）

「酸化グラフェンの製造法，価格，論文・特許数の調査」

12:30～13:30 ランチタイム

13:30～14:20 招待講演③ 石井孝文 助教（群馬大学）

「昇温脱離分析による炭素材料の化学構造解析」

14:20～15:10 招待講演④ 伊藤良一 准教授（筑波大学）

「化学結合を制御した多孔質グラフェンの物性とその応用研究」

15:10～16:00 招待講演⑤ Prof. Aaron Morelos Gomez （准教授、信州大学）

「Graphene oxide membranes for water filtration」

16:00～17:10 基調講演 Prof. Yuan Chen （教授、シドニー大学）

「Tailoring graphene oxide for emerging energy and environmental applications: fiber supercapacitor, membrane, and antibacterial materials」

第 2 部 ポスターセッション&懇親会 （さくらホール 1F ラウンジ）

※ポスターの貼り付けは 12:00 以降に可能となります。

17:10～18:00 ポスターセッション

18:00～20:00 懇親会

12月22日(土)

テーブルディスカッション @片平キャンパス東2号館4F 京谷研究室にて

■□■ 申込方法 ■□■

シンポジウム参加：お名前、ご所属、懇親会参加の有無を電子メールでご連絡ください。(締切 11/30)

ポスター発表：発表者のお名前、ご所属、**学生の場合は学年**、懇親会参加の有無を明記の上、発表要旨（A4 サイズ1頁、形式自由、PDF ファイル）を添付し電子メールでお申込み下さい。(締切 11/30) ポスターサイズはA0です。学生によるポスター発表はポスター賞の審査対象といたします。

申し込み・問合せ先

東北大学多元物質科学研究所 准教授 西原洋知

hirotomo.nishihara.b1@tohoku.ac.jp

022-217-5627